



疲れた、眠りたい

驚くべき事実がある。

盛岡市教育研究所の調査によると、「疲れた、ゆつくり眠りたいと思うか」の質問に対して「いつも思う」「ときどき思う」と答えた小・中学生が八〇パーセント、いや中学三年生になると「九八パーセント」にも達する。この数字は、いかにストレスが低年齢化しているかを示す。

現代社会の病理というか、子どもたちは病んでいるのだ。

学校も家庭も、そして社会も、物質文明の繁栄を追い高度経済成長を求めるあまり、大切なものを見失ってきた。

詰めこみ教育の塾に通い、点数や順位だけで比べられ評価されて、ヘトヘトに疲れ果てる。

「勉強せよ、頑張れ」と尻を叩かれる子どもは、競走馬ではない。

この窒息しそうな閉塞感から子どもたちを開放させるものは何なのか。

子どもたちはいま、心を癒す場を求めている。

輪番 佐々木俊朗

ふれあいの寺 西本願寺函館別院

函館市東川町12番12号 ☎(0138)23-0647

5月18日(日)は降誕会のため、月忌参りをお休みさせていただきます。
ご希望の方は、振替でお参りいたしますのでご連絡下さい。

ふれ愛 吉原ランド



をつけながら「あとで内の孫たちがこのお仏飯を食べるんですよ。だから、ご飯が乾かないように電気を消しているのですよ」とおっしゃっていました。

また、以前に東山三丁目の中村さんにお参りに伺ったときも、お仏飯を頂いているとおっしゃっていました。ご飯が冷たくなったり、かたくなったりしたら、おかゆにして頂いているようです。

お仏飯は、私たちの生命の基本となるものです。そのお仏飯をお仏壇にお供えて、私たちが頂く。とても大切なことです。そうすることによって、ものありがたさが身体を通してわかるものだと思います。見習いたいものですね。

(山岸)

大手町の広部さん宅にお伺いさせていただいたときの事です。その日は第二土曜日でしたので小学生の男の子が二人、テレビゲームをしていました。私が「こんにちは」と挨拶すると、元気に「こんにちは」と返ってきました。嬉しい気分になって御仏壇に明かりを灯して御線香をたくと、二人はおじいちゃんの横にちよこんと座り、一緒に声をだしてお勤めしてくれました。もっと嬉しくなって「えらいね、えらいね」と言いますと照れ笑いを浮かべておりました。

「しつけれ」という言葉は「しつけれ」という言葉が縮まったと「しつけれ」を思い出しました。そういえば、おじいちゃんも、おばあちゃんも必ず後ろで一緒にお参りしてくださっていました。その「しつけれ」姿を見てお孫さん達も自然とお勤めをするのが当たり前になってきたのでしょうか。決して怒ってやらせているのではなく、それが正に「しつけれ」事なんだと改めて思わされることでした。

(高倉)

お仏飯に育てられ

神山二丁目にお住まいの犬童さんのお宅は、お勤めのあと、お仏壇にお供えであるお仏飯を、お孫さんがちゃんと食べるそうです。先日お参りに伺ったとき、お仏壇の中の電気が消えていました。すると、犬童さんが電気

お勤めのひびき

日吉町の桑原さんのお宅にお参りに伺いますと、時間の空いている親類の方々がごぞつてお参りして下さいます。日曜日になると、仕事や学校が休みなのでかなりの人数になります。そして、お勤めが始まりますと、みんなと一緒ににお勤めをします。

子どもも大人も共に、仏さまの前でのお勤め、とても有り難く、また私自身嬉しい気持ちで一杯です。上手でも下手でも、お経の意味がわからなくても、この響き、大切にしたいものだと思います。

(石黒)

浜辺の番人

大町の伊藤嘉男さんは、ボランティアで、海上保安部というところに所属しています。弁天町から函館駅裏あたりまでの浜辺、約七キロメートルを担当し、ゴミの不法投棄や密漁、密入国が行われていないか、海がきれ

いに守られているか等、海の保安の為頑張っているのです。

私が一月に伺った時、お留守でお参り出来なかった事があったのですが、実はその時も上磯沖で起きた重油の流出事故の除去作業に出掛けられていたとの事。本当にご苦労さまでした。

「いつも担当の浜辺を歩いて見廻っているんですよ。でも冬の間はちよつと…」とおっしゃる伊藤さん。サラリと笑顔で話されるのがすごい！

これからも、体気を付けて、浜辺の番人として頑張ってください。

(小笠原)

あなたもやるわね

「御堂さん」四月号は、花の特集でしたが、柳町の青木さんもお花が本当に大好きな方で、以前このようにお話しされたことがありました。「花はそれぞれ育つ環境も違ふし、性格もいろいろ異なるんですよ。人間と同じなんです。個々の性格がそれぞれ違うのは分かっていますが、それを全て愛しいと思えるのは難しいです。人間も花も大好きにならないとダメなんです。

紫色のきれいな花を咲かせた野ポタンに思わす、あなたもやるわね！と、ほめてあげたんです」とニッコリ微笑まれる青木さんでした。

「学校を卒業して就職してからは、もう子供にたくさん言わないでにしていきますとおしえてくださったのは、深堀町の平向さんです。「親の言つこと聞く耳を持たないのはわかってるから、いろんな処へ出かけて行って、いろんな人の話を聞きなさいとだけ言ってあります」。

他人の話聞かない私には、耳が痛くなるようなことば。お恥ずかしい限りでした。

又生経験の少ない娘にいろんなことを学んでほしいの。たくさん周りの人たちに育てられてゆくんですよ」と仰る平向さん、私も毎月勉強させてもらっています。

(石丸)

黄門ちゃま、函館街道を行



2月27日 湯の川プリンスホテルにて



親鸞聖人のお誕生日を
お祝いする行事です

函館別院 宗祖降誕会

5月17日(土)・18日(日)

17日(土) 15:00～降誕会法要
15:30～記念法話

18日(日) 13:30～降誕会法要
14:00～記念講演
15:30～奉讃の集い

尚、5月18日(日)は月忌参りをお休みさせていただきます。ご希望の方は振替でお参りいたしますのでご連絡下さい。

納骨堂永代経法要

■日時■

6月16日(月) 午後1時より

■会場■

西別院 納骨堂

■法話■

佐々木輪番(本堂にて)

※尚、6月の十六日会は12時より始めます。

乙女のつぶやき 〈事務員日記〉

ご門徒の皆様には大変ご迷惑をおかけしましたが、3月26日～31日迄中国へ研修旅行に行って来ました。さすがに中国は日本より広い国で、函館よりは温かいですが、コートなしでは寒い所や、半袖じゃないと暑くて過ごせない所など、さすが大きい国だと身を持って感じさせられました。

最後に、お留守番をして下さった石丸さん、小笠原さん、高倉さん、山崎さん、味方さん、そしてお手伝いして下さいました皆様、本当にありがとうございました。

小池

■実の成る人生■

北海道の長い冬もやっと春らしくなってきました。宮前町にお住まいの黒田さんのお宅のお庭では梅のつぼみが、可愛らしく春を待っていました。お庭では他にも松や竹が手入れされており、まさに松竹梅がすばらしい釣り合いを醸し出しております。日本の庭という感じで本当に心が落ちつきます。

港二丁目にお住まいの白川さんのお庭では、サクランボの芽がふくらんできています。毎年、沢山の実をつけ、皆さんで召し上がっているそうです。でも、木が大きくなりすぎたり、鳥が実を食べに来て、そこらじゅうを散らかしたり、悩みもいろいろあるそうです。きれいな花を咲かせたり、おいしい実をつけたり、真心をもって育てると植物もちゃんと答えてくれるんですね。

(黒田)

■古くものも新しいものも■

富岡二丁目の黒原さんのお宅には百年近く経つドイツ製の柱時計があります。その時計はバイオリンを型どったすばらしい物です。型といいデザインといい、なんとも言えない時計で、なんとネジをまくとまだ動くそうです。私達はすぐ新しい物、新しい物と飛びつきますが、古いものもいいものです。

■お父さんのギモン■

駒場町の笠原さん、先日お参りにお伺いさせて頂いた時、お父さんといろんなお話しになり、その中で、お正月の時間におくばりした法話カレンダールの一月の法話の中で「人居て喜ばば 二人と思つべし その一人と今年も歩むこの言葉の一人とは誰なんだろう、仏様なんだろうか。最近いろんなことで考えることが多くなるんですよ」と話して下さい

(利国)

ました。

又、ギモンに思ったことや、お父さんのお話しを聞かせて頂ければと思います。

(神田)

■インドの景色にふれて■

鍛冶一丁目にお住まいの練合陽子さん。お寺で開講している通信教育に通われる勉強熱心なご門徒さんのお一人です。先日、月参りにお伺いした折り、インド旅行に行かれた思い出話を聞かせていただきました。今年に入って通信教育で学んでいるお経の中に書かれている、お釈迦様ご在世のころの風景をまの当たりにされ、お釈迦様も見たであろうその景色に出会えたよろこびを熱っぽく語ってくれました。貴重な体験をされましたね！うらやましい限りです。おみやげとしてポダイジュの葉のしおりをいただき、私も少しだけお釈迦様ご在世のころの景色にふれたような気がいたしました。

(黒田)

温泉説法の集い—爆笑スナツ



風のたより

布教使さんからの手紙



大阪市北区 光明寺
菅 純和

夕暮れの空。あふれかえるネオンや街灯の強烈な明るさの中で、一心に北西の方向に目を凝らします。空間の一点に、淡くにじんだような、淡い光を発見出来た時の嬉しさ。

ヘール・ポップ彗星。妖しい尾を引く、宇宙の旅人。今度来る時は二千数百年の後。限りある生命の私にとっては、見始めの見納め。「生涯一度」の思いに胸が熱くなるのです。そしてしみじみ、出逢えてよかったと思うのです。函館の一人一人のように。



大阪市東淀川区 万福寺
寺本 正尚

四月初頭の長雨で、今年のお花見はウチの本堂で行いました。「どこに花があるんや」との嫌みに「こういうヤラセをサクラと言うのだ」と私の苦しい弁解。

函館は五月の今が桜の盛りだとか。「ああうれしい、よかったね」の一言が、お互いの嬉しさを一層深めてくれます。

Hello 行く人 Good by 来る人

突然のことで誠に申し訳ありません。もう一度、親鸞聖人のみ教えを学び聞き直したく思い、別院を退職することになりました。思い返すと、ご迷惑をおかけしたことがかりが頭に残っていますが、おかげさまで多くの経験をさせて頂きました。この経験を生かし、また大阪で仏法を伝えさせて頂きたいと思えます。また、関西にいられた際には遊びに来て下さい。短い間でしたが、本当に有り難うございました。

佐々木 覚爾



はるばるきたせはここに、という歌が昔あった事を思い出しました。皆さん初めまして！私は三月二十日より三年間勤めさせて頂きました帯広別院よりこの函館別院にお勤めさせて頂いたことになりました高倉健司と申します。この町について最初に思ったことは「このややっこしい道を覚えられかな」と言うことでした。そして水がおいしかったこと、磯の香りがしたこと、なにより帯広より寒くないことが嬉しかったです。これからは函館別院の一員として諸先輩に迷惑をかけぬよう心を新たに、早く仕事を覚え、皆様のお名前とお顔を覚え、なによりお育て頂きたいと思えます。まだ右も左もわからず、なにかとご迷惑をおかけすると思いますが、よろしく願い申し上げます。

高倉 健司



中国四千年の
歴史を訪ねて
～職員研修旅行～



●毎週月曜日●
午後4時より8時までの好きな
時間に2時間程度の練習

生徒募集

書道教室

〈会場〉
西別院会議室

〈講師〉
白井 松子先生

〈会費〉
月々2,500円

お問い合わせは西別院までお願いします。

蓮如文庫オープン!

西別院事務所内に
「蓮如上人」関係の
書籍を集めた
「蓮如文庫」を
開設しました。
皆様お気軽に
ご利用下さい。
(蔵書数～全61冊)
担当/山崎

参加申し込み締切迫る!

蓮如上人500回遠忌 参拝旅行



本願寺
御影堂/
阿弥陀堂

詳細については
西別院まで
お問い合わせ下さい。

旅行日程〈予定〉

4/4	函館空港より関西空港へ(13:30頃発) 本願寺散策、京都市内泊
5	本山参拝 片山津温泉(福井県)泊
6	吉崎御坊~千里浜~巖山 和倉温泉(石川能登)泊
7	庄川峡~白川郷 下呂温泉(岐阜県)泊
8	合掌村~日本ライン下り~明治村 名古屋市内泊
9	名古屋空港より函館着(12:30頃)

◆期日◆

平成10年4月4日~9日
6日間(5泊6日)

◆募集人員◆

80名

◆ご旅行代金◆

約160,000円

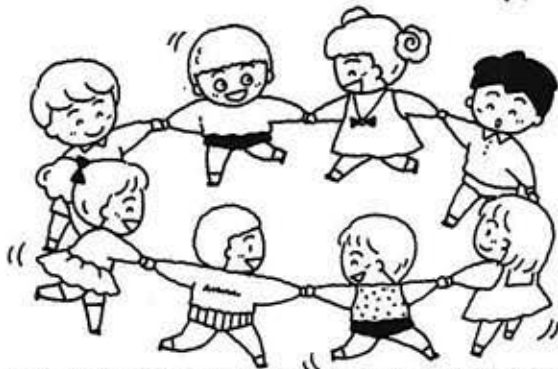
国宝 唐門



旅行ご希望でまだ申込まれていない方は急ぎお申込みください。
旅行代金は積立式もございますのでご相談ください。

ミッキークラブ

お母さんがお仕事を持っておられる方、急に一日用事で出かける方、安心してお出かけ下さい。ミッキークラブでおあずかりします。



対象

龍谷幼稚園生並びに
2歳以上の弟妹

担当

古澤 妙子先生
(元龍谷幼稚園主任)

お問い合わせは

龍谷幼稚園 ☎ 23-0274
ミッキークラブ ☎ 27-4304

土曜の会へ行こう

●五月 三十一日
●六月 二十八日
会場 日吉町熊合宅にて
お問い合わせ ☎(0138)・54・6859

浄書(写経)の会

●五月 五日
●六月 二日
※現在は「讀仏偶」の写経を行っています。初めての方もどんどんご参加下さい。

お西さんテレフォン法話

24時間お好きなときにいつでもどうぞ



0138 27局 2424番

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| ●4月27日(日)~5月3日(土)…輪番 | ●6月1日(日)~6月7日(土)…黒田 |
| ●5月4日(日)~5月10日(土)…石丸 | ●6月8日(日)~6月14日(土)…輪番 |
| ●5月11日(日)~5月17日(土)…輪番 | ●6月15日(日)~6月21日(土)…山岸 |
| ●5月18日(日)~5月24日(土)…小笠原 | ●6月22日(日)~6月28日(土)…輪番 |
| ●5月25日(日)~5月31日(土)…輪番 | ●6月29日(日)~7月5日(土)…吉村 |

ようこそ常例布教へ

(5月) 佐賀教区 多良組 立安寺
植松 泰信 先生
(6月) 四州教区 鷹峰組 妙覚寺
高尾 隆徳 先生

十一日 職員法話
十二日 布教使
十五日 輪番法話
十六日 輪番法話
(午後1時30分より)

※なお、毎月十六日は、十二時半より十六日会ですが、六月は、納骨堂永代経法要のため十二時より始めます。

おくやみ申しあげます。

永代経懇志
ありがとうございました。

お便り 大募集



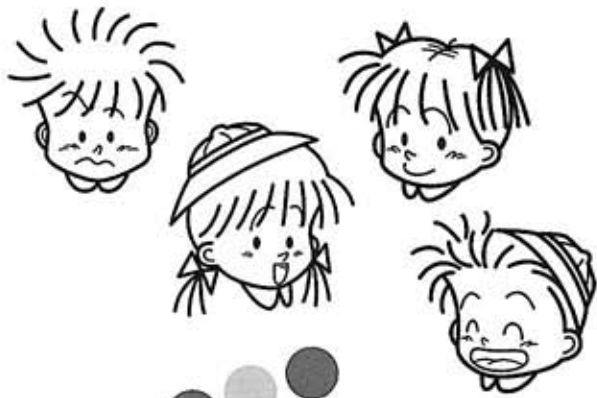
仏教に関する質問等、どんなことでも結構です。「お西さん」にてお答えしますので、編集部迄お手紙でお寄せ下さい。
又、詩・短歌・俳句・マンガ等も募集しています。
どうぞ、お気軽にお便り下さい。

編集後記

▼待ちに待った春です。
生まれてこのかた二十九回目の春になります。ここ函館での六回の春は、冬の寒さが厳しい分、待ち遠しさも、嬉しさもひとしおです。
今まで、あたりまえに迎えていた春でしたが、実はこんなにもありがたいものだったんですね。
なかなか気付くことの出来ない私です。
(小笠原)

▼「明日ありとおもう心のあだ桜、夜半に嵐の吹かぬものは」と、九歳にしておっしゃった親鸞聖人。
降誕会は楽しく、盛大に行う予定です。それから楽しみにして下さい。
それにしても、今日一日を大切にしているでしょうか？今日の失敗は明日とり返したらいいと思えば、今日の喜びをまた明日もう一度味わいたいと希う。その繰り返しです。

(石丸)



龍谷幼稚園 です



春、四月です!

安西 るみ先生

長い冬からめざま、何もかも輝いてみえる四月!今年もまた龍谷幼稚園にかわいいピカピカの新入園児がやってきました。

真新しい制服や、靴、カバンそれに気持ちまでが輝いてみえます。

また、つい先日入園したと思っていた子どもたちも、一年経つとこんなに成長したのかなあと見違えるほど、おにいさん、おねえさんになってみえるのがこの四月です!いかにもぼくは、わたしは先輩なんだと言わんばかりに大手を振って園内を歩いています。

新しい子ども達が集団生活に慣れるまでにまだまだ泣いたり、いやがったりと親も子ども先生方もみんな楽しく幼稚園にこれるように頑張らなくてはいけない四月です!

